

# レジメン一覧の解説(医療従事者向け)

レジメン共通の確認事項が記載されています

レジメンの位置付けや治療継続期間などを記載しています

## D 胃がん

**【共通確認事項】**

サイラムザ前投薬: ポララミン

L-OHPまたはCPT-11+ 経口フツ化ピリミジン、CDDPを含むレジメン: 原則、アプレビタント使用

PTX前投薬: ポララミン、デキササート、ファモチジン

コード	レジメン名称	がん腫	申請科	薬品名	1日投与量	投与時間	投与日	1コース期間	備考
D010001	胃S-1+CDDP	胃癌	消化器	S-1: エスワンタイホウ CDDP: シスプラチン	80-120mg/body 60mg/m <sup>2</sup>	内服 2時間	d1-21 d8	5週毎	術前または進行・再発例ともに使用 CDDPは入院で投与
D010003	胃カペシタビン+CDDP	胃癌	消化器	ゼローダ CDDP: シスプラチン	2000mg/m <sup>2</sup> 80mg/m <sup>2</sup>	内服 2時間	d1-14 d1	3週毎	進行・再発: PDまで
D010005 D010007	胃SOX(L-OHP: 100mg/m <sup>2</sup> )	胃癌	消化器	S-1: エスワンタイホウ L-OHP: オキサリプラチン	80-120mg/body 100mg/m <sup>2</sup>	内服 2時間	d1-14 d1	3週毎	進行・再発: PDまで
D010009	胃CAPOX(XELOX)	胃癌	消化器	ゼローダ L-OHP: オキサリプラチン	2000mg/m <sup>2</sup> 130mg/m <sup>2</sup>	内服 2時間	d1-14 d1	3週毎	術後補助: 8コース
D010013 D010015	胃FOLFOX6	胃癌	消化器	ℓ-LV: レボホリナート L-OHP: オキサリプラチン フルオロウラシル フルオロウラシル	200mg/m <sup>2</sup> 85mg/m <sup>2</sup> 400mg/m <sup>2</sup> 2400mg/m <sup>2</sup>	2時間 2時間 急速投与 46時間	d1 d1 d1 d1-2	2週毎	経口抗がん剤の内服が困難な症例(適応症はないが、保険上認められる事例として通知されている)

コードはお薬手帳シールに印字されているものと共通です

d1は、day1に投与する意味です  
d1-14は、14日間服用する意味です

例)

D010005 D010007	胃SOX(L-OHP: 100mg/m <sup>2</sup> )	胃癌	消化器	S-1: エスワンタイホウ L-OHP: オキサリプラチン	80-120mg/body 100mg/m <sup>2</sup>	内服 2時間	d1-14 d1	3週毎	進行・再発: PDまで
--------------------	------------------------------------	----	-----	----------------------------------	---------------------------------------	-----------	-------------	-----	-------------

進行・再発胃癌の患者さんが対象。day1から14日間 S-1を内服(80~120mg/日)し、day1にオキサリプラチンを2時間で点滴することを示しています。原則、3週間ごとに繰り返し、PD(病状進行)まで継続します。

\*コードが2つある場合は、どちらのコードも同じレジメンを意味しています(入院・外来で入力方法が違う場合などにコードが複数あります)

**【問い合わせ先】**

昭和大学横浜市北部病院薬剤部 化学療法担当 tel045-949-7486 (平日10時~16時)



昭和大学  
SHOWA University